

平成二十九年六月十四日提出
質問第四三八号

地方警察官の増員に関する質問主意書

提出者 本村賢太郎

地方警察官の増員に関する質問主意書

昨今の治安情勢においては、刑法犯認知件数が減少傾向にあるものの、女性や子どもが被害者となるストーカー事案、DV事案、児童虐待事案が多数発生し、また、高齢者を狙った特殊詐欺も増加傾向にあるなど、国民の身近で発生する犯罪は後を絶たない。

さらには、平成二十八年七月には神奈川県相模原市の津久井やまゆり園において死者十九名を含む四十六名の方が殺傷されるという大変痛ましい事件が発生するなど、社会反響の大きな犯罪が続発している。

くわえて、国際テロが続発し、我が国に対するテロの脅威が現実のものとなっており、治安上の課題は山積していると言わざるを得ない。

こうした中、二十十九年ラグビーワールドカップ、二十二十年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催を控え、テロ対策が急務となっている。

これらを踏まえ、以下質問する。

一 安全で安心して暮らせる地域社会を守っていくためには、地方における警察官の人員をしっかりと確保しておく必要がある。今後、特に右にあげたような国際大会に向けて、地方警察官を大幅に増員すべきだ

と考えるが、政府の見解を伺う。
右質問する。